

樹 姉 ば よ り

No.171
2019.1



東海道新幹線からの富士山

明照学園理事長

野口 秀樹



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また日頃より本学園に格別のご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。改めまして御礼申し上げます。

今年の干支はイノシシ。この年は、昨年からの継続した目的に向かって、さらに勢いよく進んで行くことが望ましい年。遠慮せずに、気をゆるめず、今年もしっかり努めてまいりましょう。皆様よろしくお願いたします。

四つ葉のクローバーを

見つけるために、

三つ葉のクローバーを

踏みしめてはいけません。

幸せは、そんなふうには

探すものじゃない。

(作者不詳)

恥ずかしいのですが、でもこんな事ありますよね。

明治の作家で『五重塔』を書いた幸田露伴は、その著書『努力論』の中で、三福の教えを説いています。三福とは「惜福、分福、植福」を指します。

「惜福」とは福を惜しむことで、自分に与えられた福のすべてを使いつくさず、後の人のために残しておくこと。

「分福」は自分に巡ってきた福を独り占めせず、人に喜んで分け与える。

「植福」は、自分自身がその恩恵を受けることがないとしても、将来の人々のために福を生み出す種まきをする。

この幸せを回りの人達と共に、これが三福の教えのようです。

皆様素晴らしい一年にしてまいりましょう。

合掌

改元の年初に思う

樹徳高等学校副校長

野村 聡



新年あけましておめでとうございます。よき新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中はご厚情を賜り、ありがとうございました。本年もよろしくお願い申し上げます。

新年を迎え、皇太子さまが新天皇に即位され、元号も新元号になるまであと四カ月となりました。元号の歴史を遡ると、日本最初の元号は、大化の改新で有名な「大化」とされますが、元号の由来は古代中国で、前漢の武帝時代（紀元前一四〇年）に「建元」としたのが始まりとされます。元号は漢字と共に朝鮮半島やベトナムでも使われましたが、現在は我が国だけが継承する日本固有の伝統文化となりました。「大化」から一三〇〇年以上にわたり、総計で二四七の元号が採用

されています。皇位継承の時のみ改元を行うという一世一元制が、明治以降定まりました。明治以前は、厄払いや願掛けのような理由で元号を改める例も多かったようです。元号はその時代の理想や希望を託すものです。ちなみに「平成」は国の内外にも天地にも、平和が達成されるようにという思いが託されています。新しい元号には、穏やかで、幸福な日本社会をめざすというイメージを共有できるものが採用されればと願っています。

さて、年初に当たり、幸福について考えてみたいと思います。京セラ創業者の稲盛和夫氏は、幸福の値は「素質×努力×心の在り方」で求められるといえます。私なりの解説を加えると、「素質」とは学習能力、運動能力、心身の健康、家庭環境等、生まれた時に各人に与えられたもので、その値を一〇〇〇で表すことにします。「努力」は幸福になるための毎日の取組であり、全く努力をしない人も考えられるので、その値は〇〇〇〇で表せます。素質が一〇〇

あっても努力が一〇〇ならば、幸福になるための積は〇になってしまふ、ということであり、改めて努力の大切さを感じます。さらに重要な因子は心の在り方です。「心の在り方」は前向きな姿勢、後ろ向きな考え方というように（十）と（一）の方向性があります。（十）の心の在り方とは、周囲が応援してくれ、感謝されるような目標を持ち、その実現に向け情熱を傾けるような生き方です。一方、利己的で非社会的あるいは反社会的な（一）の心の在り方で人生を送ると、恵まれた素質があり、努力を怠らなくとも、その積はマイナスとなり、幸福になることはできないということとなります。

それでは（十）の「心の在り方」はどのように持つことができるのでしょうか。一つには書物に親しむことをおし、実生活を超えた広い視野や経験則だけでは気づかない異なる視点を獲得し、人生の座標軸上に高い目標点を設定することだと考えます。もう一つは、高い志を持ち情熱的に人生を送っている人

物を身近から見つけ出し、刺激を受けることだと思えます。幸福になるための方程式を是非実践してみてください。

次に、社会全体の幸福増進について考えてみたいと思えます。皆さんもご存じだと思えますが、平成二八年に公職選挙法が改正され、選挙権が満一八歳以上に引き下げられました。世界的に見ると、一八歳までに選挙権が認められている国は世界全体の約九二％であり、選挙権の引き下げは世界の流れに沿ったものといえます。日本でも全員の高校生が卒業するまでには選挙権を獲得するわけですが、有権者になる実感湧かないし、特に希望しないと考える人も多いかと思えます。有権者になるということは、政治に限らず、日常生活のあらゆる決定場面において、他人任せにしないのではなく、その決定に積極的にかかわる姿勢を持つということですが、また、考えることや悩むことを省いて、性急に結論を出すのではなく、多様な対話の中で、自らの考えを確かな事実や幅広い知識に基づいた、バラ

ンスのとれた豊かなものにするということです。つまり、有権者になるということは、「カッコいい大人」になることではないでしょうか。

平成二六年の国政選挙における年代別得票率は二〇歳代が三二・六％であったのに対して、六〇歳代は六八・二％と二倍以上の差がありました。同年の人口推計を見ると二〇歳代は約一三〇〇万人であったのに対して、六〇歳代は約一八〇〇万人と一・四倍ほどの差があります。これらから計算すると、二〇歳代の得票数は約四二〇万票、六〇歳代の得票数は約一三〇〇万票となり、票数にするとその票差はおよそ三倍になっています。今年の夏には参議院選挙が予定されています。若い皆さんの柔軟な感性と新しい発想が、積極的な投票行動をとおして政治の場に届き、新元号の日本が国際社会における名誉ある地位を得、温かく成熟した社会になることを願ってやみません。

夢想する者ではなく 実行する者になる

睦月の由来

「新しい年の始まりを、皆さん、いかがお過ごしですか。平成の世も今年を最後に、新しい元号となります。一つの時代が終わり、新たな時代を迎える、特別な新年と言えるでしょう。」

師走から睦月へ、この年末年始の冬休み期間を、生徒たちはどのように過ごしたでしょうか。新しい年への展望と、これから進むべき人生について、さまざまな未来を思い描いてくれていることと信じます。

ように、「睦」の字には、仲良くすること・互いに親しみ合うなどの意味があります。新年を迎え、普段は離れている親戚たちが遠くから集まり、仲睦（むつ）まじくする「睦（むつ）の宴を行う月、ということでしょうか。他にも、一年の初めの月の意の「もとつ月」の転じたもの、稲の実を初めて水に浸す月の意の「実月」（むつき）などの説もあります。

「むつき」以外の呼び方として「早緑月（さみどりづき）」などというものもあります。これは、旧暦の一月は春の始まりということ、木々の緑が芽吹いてくる時期という意味なのです。現代の我々には、少々気が早いと感じられますが、由来を知ると、この「早緑月」も、なかなか良い呼び方だと思えるのではないのでしょうか。

日本古来の月名称には、

さまざまな別名や異称があり、その意味や由来も諸説が存在します。そのいづれも、陰暦の季節感をもとになつていると考えられ、睦月の有力な由来である「睦（むつ）月」なども、人々の暮らしに密接に結びついていきます。自然や人との結びつきを大切にしたい日本古来の考え方を失わないようにしたいのです。ぜひ、この特別な新年を、仲良く楽しく過ごして参りましょう。

（編集子）

新年を迎えて

昔、年齢は数え年という方法で数えられた。お正月が来ると全国民がいつしよに、ひとつ年をとるのだが、「新しい年」と同時に「新しい歳」を訪れることで、気分一新という点では、いい制度だったと思う。現在の満年齢制は、合理的ではあるが昔に比べるとインパクトが乏しくなった。とはいえ、お正月というのは、やはり、いろいろな意味で気持ちが高揚する一年の計を考えた、来し方行く末に思いをめぐらし方していると様々なこと

が脳裏に浮かんでくるが、思えば生徒たちも古き世であれば、すでに「元服」である。

新年に一つの提案だが、今年、息子や娘を一人前の大人として、あるいは自分の子供だという意識を捨てて接してみよう。どうだろうか。我が子というシールドをかけてしまふと、ついつい、小言が出る。しかし、一人の人間として見れば、いくつもの新しい発見があるはずだ。男と男、女と女、男と女、そんな対等な関係で話してみたら、今まで気付かなかつた良い点や意外な面が、きつと見

えてきて、その成長ぶりに驚かされるに違いない。子どもたちは、日々、脱皮し、成長し続けている。順調に脱皮できるときもあれば、脱皮に苦しんだり失敗したりすることもあるだろう。今日は昨日の上になり立つが、今日は決して昨日ではない。若き日の変化は、急速で激しいが、それを支え、見守りつづけていくことができるのは、やはり保護者なのである。そして、私たちは、そういう親の心に倣うことが生活指導の基本だと確信している。

（生徒指導部）



桐生錦町一丁目 盛運橋薬局前

■樹徳コミュニティセンター「み法」 1月の行事予定

- (1) ラタンアート工房「桐生藤工芸」
主催 野村ナナ子さん 17, 24日(木)
- (2) 七草ゼミナール
主催 上野文雄さん 24日(木)
- (3) 販売実習 (13, 14日 日・祝)
 - ①「相田みつを美術館」取扱い商品
 - ②「星野富弘美術館」取扱い商品
 - ③ 東北・熊本復興支援商品 (缶詰等)

修学旅行特集

平成三十年十一月二十七日(火)〜十二月一日(土)の日程で、修学旅行が実施されました。本校では男女共学化初の合同修学旅行でしたが、天候に恵まれ、良き学生時代の思い出となりました。



知恩院での三唱礼の実践



東京駅にて。これから新幹線乗車。



秋の紅葉と渡月橋



湯豆腐のお味はいかに



枯山水の庭園前にて



最盛期の紅葉。そして最高の笑顔。



USJ はクリスマスムード満点



美しい舞妓さんの舞踊



広い庭園の平安神宮。京都ともお別れ。



ユニバーサルグローブ前にて



三千院にて

講堂での試験の様子

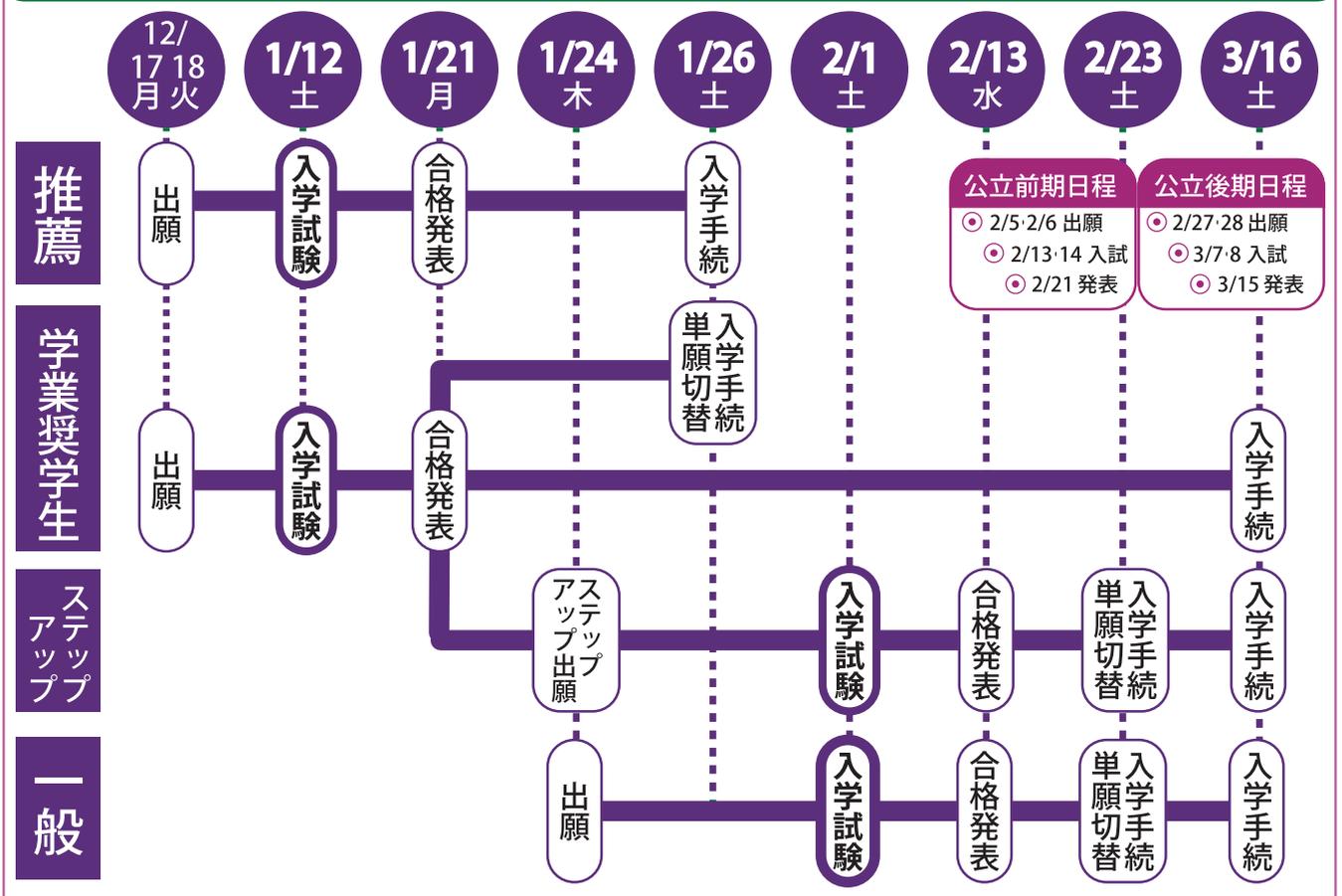


樹徳高校の入学試験は、樹徳高校の入学試験は、受験者数の多さと会場の大さきで、人々によく知られています。今季もまた、中学生たちの真剣な眼差しと鉛筆を走らせる音が校内を埋めつくす音が、近づいてきました。

平成三十一年度入学試験の皮切りとなる二月十二日の「推薦入試」「学業奨学生入試」に挑戦する中学生は三二〇〇余名。受験生の皆さんが全力を出し切り、嬉しい結果を手に入れるよう祈っています。

平成31年度入試がいよいよ始まります

●入試関連スケジュール



一貫校

中学校

だより

◆夢と希望のもてる一年に

新年あけましておめでとうございませう。保護者の皆様には、希望あふれる新春をお迎えのことと思ひます。旧年中は、学校行事をはじめたくさんの諸活動にご支援・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

今年、亥(いのしし)年です。古くから猪の肉は万病に効果があるとされており、万病予防としても食されてきた猪の由来から、亥年は無病息災の年、また、十二支の最後にあたることから、しっかりとエネルギーやパワーを蓄える年などともいわれているようです。

追い風 むかい風
いらんな風が吹くけれど
猪のように
ドンと地を踏み
力強く前に歩みたい

年末年始の休みを終え、二週間ぶりに顔を合わせた生徒たちからは、新しい年への夢と希望に向かって、頑張ろうという意気込みが

感じられました。私ども、教職員も、生徒たちのやる気に応えられるよう基礎学力の定着や豊かな心の育成に向けて頑張っていきたいと思ひます。三学期は短期間ですが、学年のまとめをする大切な時期になります。生徒たちには、新たな目標を立てて、次学年に向けてのエネルギーを蓄えていってほしいと願ひます。

樹徳一貫校に学ぶ生徒一人ひとりの一年間の充実を心から願ひ、一人ひとりが生き生きと活動できるように、保護者の皆様には、昨年以上のお力添えをよろしく願ひいたします。
(副校長 澁谷和郎)

◆イギリス語学研修

十一月十五日から七日間、中学三年生が海外語学研修でイギリスに行ってきた。ホームステイや現地校の人々との交流などを通して現地ならではの貴重な経験を、さまざまな刺激を受けて帰ってきました。



☆生徒の日記より抜粋(原文は英文になっています)
○十一月十六日
私はロンドンの名所の数々を訪れました。どれもとても美しかったです。特に、大英博物館は私のお気に入りです。少なくとも一度はイギリスを訪れたと思わせてくれました。そして、博物館を見学した後、ホストファミリーと対面しました。とても親切そうな方々で、私はほっとしました。ホームステイ先の夕食はとても美味しかったです。(山田海月)
○十一月十七日
英会話レッスンはとても楽しかったです。特にレッ



スン内では、記憶力ゲームと椅子取りゲームを楽しみました。現地校BCZの多くの生徒たちがお昼を一緒に食べてくれて嬉しかったです。BCZのハンナとクローディアはとても可愛い女の子たちでした。市内散策と一緒に行った時に、二人と仲良くできて嬉しかったです。最後には、ハンナからボールペンのプレゼントをもらい良い思い出になりました。(間中董)

◆保護者による

生き方教室

十二月七日二津雅史氏による講演『意外と知らない消防の仕事』が行われました。消防の仕事は火を消すだけでなく、火災予防や予

◆樹徳中学校第3期入学試験

平成31年2月9日(土)
出願期間 平成31年2月6日~2月8日

科目 国語・算数・面接

○問い合わせ先 TEL 0277-45-2257



防の啓発などもあることが分かりました。また「挨拶ができる人」「掃除ができる人」「レアな人間」になるという素敵なメッセージをいただきました。生徒達は興味津々に聞いていました。

幼稚園だより

「新しい年を迎えて」

明けましておめでとうございませう。今年も、皆様にとって素晴らしい一年でありますようお祈り申し上げます。本年も樹徳幼稚園をよろしくお願ひいたします。

新しい年が始まり、三学期のスタートです。一月八日には、園舎に子どもたちの笑顔が戻ってきました。元気がいっぱいの子ばかりですが、お正月遊び（たこ揚げやカルタなど）の体験や、体を動かして、冬ならではの遊びを楽しんでいきたいと思ひます。

「決心・持続・実行」

毎年一月一日に、新渡戸稲造の「一日一善（格言集）」を開き、心を引き締めるのですが、

『初めの一步』

踏み出した一步は、もう道の半ばまで来たようなものである。何事も最初的一步が大事である。花はすでに芽の中にあり、人生の性格は三つ児（三歳児）から



全員合唱「英語でクリスマス」

始まる。今年の事業は今日（一月一日）の決心の中から起こるものである。

「ひととせを

皆今日の心地して

のどかに世をも

過してしかな

〈伊藤 仁齋〉

『決心の持続』

今年の秋は雨か嵐か予測することはできないが、いつも努力を継続するならば、年のうちに越えられない坂はないし、渡れない河もない。すべて人生は、足で得るものではなく、気持ちの持ちようである。

「発表会の自信を三学期の成長へ」

昨年十二月十五日（土）に樹徳高校「勢至ホール」において「なかよし発表会」が開催されました。年少々さんから年長さんまで、歌や劇、オペレッタ、合奏にと練習の成果を十分に発揮しました。練習では覚えることも多く、不安もありましたが、大きな声、



にんじんさん・だいこんさん・ごぼうさん
(年少々さん)

「一生は旅の山路と
思うべし
平地はすこし峠沢山」
『決心の実行』
昨日結んだ紐が、今日早くも緩むのを見てみると、明日はすべて解けてしまうのではないかと心配する。最明寺時頼も、
「いくたびか
思いさだめて変わるらん
頼むまじきは
我が心なり」
と詠じている。決心したものと、それを実行することの難しさを歌ったものだが、毎日毎日決心したこと思い起こして心を引き締めれば、おのずと結果はついてくるものである。

大きな動き、言葉もはっきりと発表できました。子どもたちの本番での集中力や頑張り、最高の出来栄えに、保育者も疲れを忘れさせるほどの感動でいっぱいでした。見に来ていただいた皆様に、元氣と感動を届けることができたのではと思っています。

十一月頃になると、子どもたちは自分の意見をはっきりと言えるようになり、グループ遊びの楽しさも分かるようになります。この時期に、発表会を行うことにより、保護者の皆様にも子どもたちの成長をみてもらいます。また、進級・卒園に向けて、子どもたちがさらに成長するための橋渡しの役目もします。その成果を実感しています。発表会を終えた子どもたち



オペレッタ「金のがちょう」(年長さん)

ちの笑顔は、自信と達成感、満足感でいっぱいでした。立派にやり遂げた子どもたちの、三学期の成長への期待が大きく膨らんでいます。

新年のスタートにあたり、これからも、子どもたち一人ひとりの一層の成長のために、教職員一同しっかり支援に努めていきたいと思ひます。

園長 瀬谷 茂

「入園児募集中」

「願書受付中」

三十一年度入園願書（二・三歳・転入園）を、随時受け付けております。

※連絡先

〇二七七一五三一五五七一

<http://www.jutoku.ed.jp/ki/index.html>

1月(持戒)の行事予定

日	曜日	高等学校(本校)	一貫校	幼稚園
1	火	元日		
2	水	職員休暇	職員休暇	職員休暇
3	木	職員休暇	職員休暇	職員休暇
4	金	授業料納入日	授業料納入日	仕事始め 安全点検日 保育料納入日 3学期準備 預かり保育⑤
5	土			
6	日			
7	月	始業式 大掃除 学年別一斉指導	始業式	預かり保育⑥ 3学期準備
8	火	校内書き初め大会		第3学期始業式 園内清掃(年長保護者)
9	水	推薦・学奨入試打合会議 センター試験直前演習(~10日)		英語(全)文字と数(年長)
10	木	鏡開き マイトリー基金拠金日	鏡開き マイトリー基金拠金日	鏡開き(高校) 体育(全)文字と数(年中)
11	金	大掃除 入試会場作成	大掃除 入試会場作成	
12	土	推薦・学奨入学試験	推薦・学奨入学試験	
13	日			
14	月	成人の日		成人の日
15	火	学奨入学試験審査会	ミニマナーアップ運動 早朝自主学習(~30日)	読み聞かせ(西山先生)
16	水	推薦入学試験審査会		英語(全)文字と数(年長)
17	木	大学入試センター試験出陣式	大学入試センター試験出陣式	体育(全)文字と数(年中)
18	金	漢字検定③	漢字検定③	「お誕生会」(12・1月生まれ)
19	土	大学入試センター試験 1・2年ベネッセ総合学力テスト	大学入試センター試験	
20	日	大学入試センター試験 全商情報処理検定②	大学入試センター試験	
21	月	LHR 大学入試センター試験自己採点 推薦・学奨入学試験合格発表日		リズム(全)線(年少)
22	火	県私学振興大会		母の会教養講座「群響びよびよコンサート」
23	水	私学校長会		お茶のお稽古⑥ 英語(全)文字と数(年長)
24	木	一般ステップアップ入試願書受付日 県高P連次年度役員候補者推薦委員会(生涯学習センター)		体育(全)文字と数(年中)
25	金	制服アフターサービス センター試験出願検討会 法然上人忌	英語検定③(4~5級)	休園日 群私幼教職員冬季研修会(前橋市民文化会館)
26	土	第1回入学手続 職員出勤日 英検③一次	中学校入学説明会① 英語検定③(2~3級)	
27	日	全商簿記実務検定② ペン字検定③		
28	月	LHR 3年卒業試験 1・2年中間試験(~30日)		リズム(全)線(年少)
29	火		中学中間試験(~30日) 高校中間試験(~31日)	読み聞かせ(西山先生)
30	水	一般・ステップアップ入試打合会議		英語(全)文字と数(年長)
31	水	出欠統計提出		体育(全)文字と数(年中)

※ 7日は高等学校・一貫校の安全点検です。



樹徳高等学校
樹徳中学校
樹徳幼稚園

〒376-0023 群馬県桐生市錦町一丁目1番20号
TEL 0277-45-2258 FAX 0277-47-1671

〒376-0022 群馬県桐生市稲荷町4-12
TEL 0277-45-2257 FAX 0277-45-2262

〒376-0013 群馬県桐生市広沢町三丁目4475
TEL 0277-53-5571 FAX 0277-53-5572

[Web] www.jutoku.ed.jp [Mail] office@po.jutoku.ed.jp

発行責任者 野口秀樹
印刷所 太陽印刷工業(株)

夢は大きく 根はふかく